

セットバックハンドルランプ 取扱説明書

製品番号 06-02-0009

適応車種	レブル 250	(MC49)
	レブル 500	(PC60)
	レブル 1100/レブル 1100T	(SC83)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
(説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。)
- ◎当製品の取り付け作業の際は、上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し、 確実に行って下さい。
- ◎アルマイト製品は経年変化により色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
- ◎弊社製ヘルメットホルダーセットを同時装着する場合、必ずフューエルタンクとヘルメットホルダーとのクリアランスを確保して下さい。

～特徴～

- 配線やケーブル等の交換が必要無く、ステアリングハンドル位置を 20mm アップ・20mm セットバックし、ライディングポジションの変更を行う事でツーリングや通勤時等、体への負担を低減する事が可能です。
- ※負担の軽減には個人差があります。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

製品内容



部 品 名	個数
ハンドルランプアンダーホルダ COMP.	2

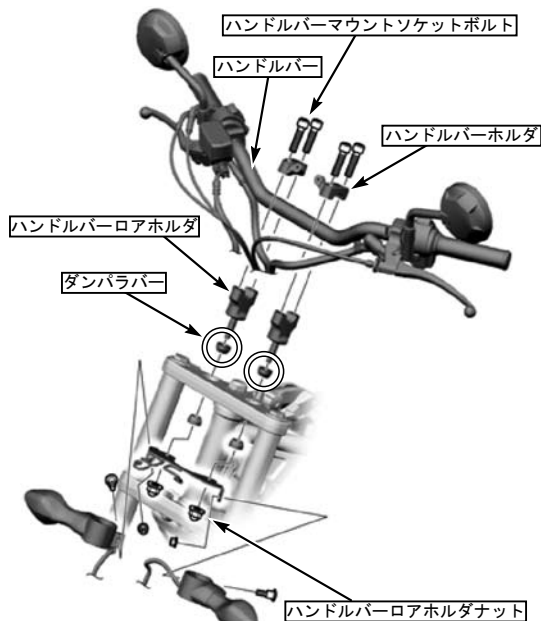
株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

～レブル 250、レブル 500 の場合～

- 車両を安定させ、メーターを取り外します。
- ハンドルバーロアホルダナットを緩めます。ハンドルバーマウントソケットボルト、ハンドルバーホルダ、ハンドルバーを取り外します。
- ハンドルバーロアホルダナットを取り外し、ハンドルバーロアホルダとダンパラバーを取り外します。ダンパラバーは、当製品のハンドルクランプアンダーホルダ COMP. に付け替えます。

▲注意：ハンドルバーマウントソケットボルトを取り外すと、ハンドルが倒れ周辺部品を損傷させる場合がありますので、必ずハンドルを保持した状態で作業を行って下さい。



- ハンドルバーロアホルダを当製品のハンドルクランプアンダーホルダ COMP. に入れ替える形で取り外した部品を逆の手順にて車両に取り付けていきます。この時、当製品のハンドルクランプアンダーホルダ COMP. はレーザーマーキングがシート方向（車両後方）になる様にして、左右に舵を切った時にスイッチボックスやスイッチが操作出来、フューエルタンクに干渉しない角度で微調整しハンドルバーを取り付けます。その際にハーネス類の取り回しもハンドルバーの取り付け位置に合わせて調整して下さい。

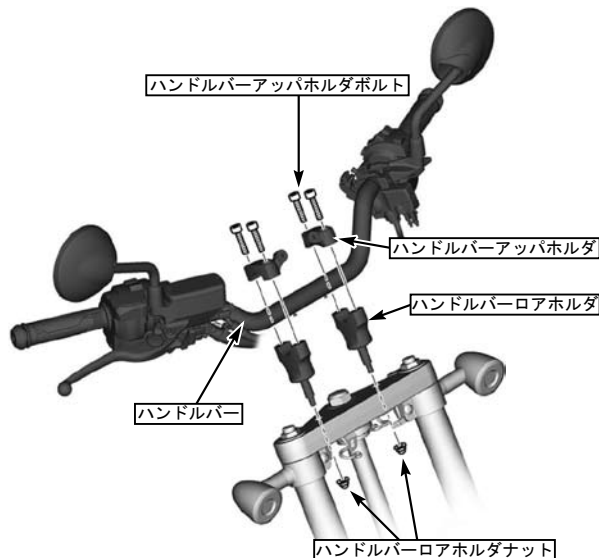
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 ハンドルバーロアホルダナット
 トルク：27N・m (2.75kgf・m)
 ハンドルバーマウントソケットボルト
 トルク：27N・m (2.75kgf・m)



～レブル 1100、レブル 1100T の場合～

- ※レブル 1100T は、フロントカウル ASSY. の脱着が必要です。
 詳細は、サービスマニュアルを参照して下さい。
- 車両を安定させ、メーターとコネクターボックス ASSY. を取り外します。
- ハンドルバーロアホルダナットを緩めます。ハンドルバーアッパホルダボルト、ハンドルバーアッパホルダ、ハンドルバー、ハンドルバーロアホルダの順で取り外します。

▲注意：ハンドルバーアッパホルダボルトを取り外すと、ハンドルが倒れ周辺部品を損傷させる場合がありますので、必ずハンドルを保持した状態で作業を行って下さい。



- ハンドルバーロアホルダを当製品のハンドルクランプアンダーホルダ COMP. と入れ替え、取り外した逆の手順で部品を取り付けます。この時、当製品のハンドルクランプアンダーホルダ COMP. はレーザーマーキングがシート方向（車両後方）になる様にして、スイッチボックスやスイッチがフューエルタンクに干渉しない様にハンドルバーのポンチマークを基準に角度やスイッチボックス位置を微調整して取り付けます。ハーネス類がタンクに接触する場合は、ハンドルバーとハーネス類を留めているハーネスバンドクリップ 4箇所を外し、接触しない様にハーネス類の取り回しを調整して下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 ハンドルバーロアホルダナット
 トルク：26N・m (2.65kgf・m)
 ハンドルバーアッパホルダボルト
 トルク：26N・m (2.65kgf・m)

